

最近の製造物責任法による訴訟

事件名	原告	被告	訴訟額	事件概要(原告主張)
業務用電気冷凍庫火災建物焼失事件	精肉加工販売業を営む者	電気製品製造販売会社	3,840万円	火災により店舗が焼失したのは同作業所に設置されていた業務用電気冷凍庫(譲受したもの)からの出火によるものである。(平成19年2月5日提訴)
犬用引き紐(ひも)欠陥傷害事件	傷害を負った犬の飼い主	犬用引き紐輸入販売会社	123万円	散歩中、飼い犬が走り始めたので引き紐のプレーキボタンを押したが利かず、紐が伸び切ったときに犬がジャンプした。反動で飼い犬が仰向けに転倒し、前十字じん帯断裂の傷害を負った。(平成21年6月3日提訴)
いす脚部破損腰部骨折精神疾患事件	いすの脚部破損で負傷した者	家具製造販売会社	1億4,164万円	いすに掛けておいたところ、脚部が溶接不具合により折れたため転倒し、腰部を骨折した後、うつ病に罹患した。(平成21年12月4日提訴)
携帯用音楽プレイヤー発火やけど事件	携帯用音楽プレイヤー購入者、その妻(やけどした者)	パソコンなど販売会社	60万円	携帯用音楽プレイヤーを付属の充電器に接続して充電していたところパンという音を発した後に炎を上げて燃えた。消火しようとした妻が手に2度のやけどを負った。(平成23年4月1日提訴)
エアコン火災建物焼失事件	建物所有者他	家庭用電気機械器具製造等会社、電気製品等販売会社	3,374万円	エアコンの室内機からの発火により建物や家財道具が焼失した。(平成23年6月28日提訴)
家庭用ヒートポンプ給湯機健康被害群馬事件	健康被害を生じた者	電気機械器具製造販売会社、住宅建築・土木工事等会社	377万円	隣家が設置した家庭用ヒートポンプ給湯機の低周波音により不眠やうつ症状などの健康被害が生じた。(平成23年7月15日提訴)
業務用ヒートポンプ給湯機健康被害岩手事件	健康被害を生じた者	製麺販売事業者、電気機械器具製造販売会社、住宅建築・土木工事等会社	398万円	原告の真向かいの製麺販売事業者が設置した業務用ヒートポンプ給湯機の低周波音により不眠や頭痛などの健康被害が生じた。(平成23年10月27日提訴)
家庭用ヒートポンプ給湯機健康被害神奈川事件	健康被害を生じた者	電気機械器具製造販売会社、住宅建築・土木工事等会社	775万円	近隣の家が設置した家庭用ヒートポンプ給湯機の低周波音により不眠やめまいなどの健康被害が生じた。(平成23年11月4日提訴)
美容マスク顔面皮膚障害事件	皮膚障害を被った者	化粧品製造販売会社	261万円	美容のマスクを使用法にのっとり使用した。数日後、顔面と上肢に発疹及び痒みを生じ、黒皮症で通院することになった。(平成24年4月3日提訴)
小麦由来成分含有石鹼アレルギー事件(東京)	石鹼(せっけん)により小麦アレルギーに罹患した者(82名)	化粧品等販売会社、石鹼など製造販売会社、各種化学製品製造会社	10億7,500万円	小麦由来成分を含有している石鹼を洗顔などに使用したところ、小麦アレルギーに罹患し、その多くの患者が「小麦依存性運動誘発アナフィラキシー」を発症した。(平成24年4月20日提訴)

11年4月以降、新たに把握できた主な訴訟(12年7月現在)

参考: 製造物責任法(PL法)による訴訟(国民生活センターホームページ)

※出典: 「くらしの豆知識 2013」国民生活センター